

氏名	山谷 真名 YAMAYA Mana
所属 職名 学位	ジェンダー研究センター 特任アソシエイトフェロー 修士
専門分野	労働経済学、ジェンダー論
URL	
E-mail	yamaya.mana@ocha.ac.jp

## 研究者キーワード / Keywords

女性  
キャリア  
ワーク・ライフ・バランス  
就業選択  
性別役割分業意識

women  
career  
work life balance  
work-pattern  
gender role attitude

## 主要業績

(2011)「共働き有配偶女性が子どもを持つことを躊躇する要因 ～有配偶正社員女性のグループ面接による質的研究～」生活社会科学研究 第17号.

## 研究内容 / Research Pursuits

子どものいない大卒・正社員・有配偶女性に対するグループ面接の結果から、子どもを持つことを躊躇している要因を明らかにした。比較のため、子どもがいて就業継続している大卒・正社員・有配偶女性も分析対象に加えた。データは、筆者もメンバーであるお茶の水女子大学文部科学省委託事業「ジェンダー・格差センシティブな働き方と生活の調和」研究プロジェクト（代表 永瀬伸子、2008～2012）が2008～2009年に実施したグループ面接で得たものである。家庭内の条件がすべて整っていても、子育てしながら働きにくい職場であれば、出産を躊躇しており、職場の条件が整っていても、夫の配慮がなかったり、妻自身が女性が家事をするべきだという意識を持っていたり、子どもを自分の手で育てなければいけないと考えていると、出産を躊躇してしまうことが明らかになった。

Many of them often had to work overtime, and many thought that it would be difficult to return home on time for children. For some, the spouse cannot be counted on to share household duties. Other women felt that housework and child-raising is an important work of women and were hesitant to have children when they want to continue work. When women had to choose between work and family responsibility, more women are delaying the decision to have children to continue work.

## ■ 教育内容 / Educational Pursuits

## ■ 研究計画

文部科学省委託事業「ジェンダー・格差センシティブな働き方と生活の調和」研究プロジェクト（代表 永瀬伸子、2008～2012）において、女性のキャリア形成と家族形成とこどものウェルビーイングの両立条件を研究している。

## ■ メッセージ